

Temma2Z 赤道儀 発売のご案内

2015 年 12 月 21 日

Temma2M 赤道儀の生産終了により、購入をご検討中のお客様には一か月ほどお待ちいただきましたが、新型の Temma2Z をご案内いたします。



EM-200Temma2Z(LB)

先にご案内しておりましたように、Temma2Z は Temma2M にほぼ準じた仕様ですが、電子部品の変更に伴い電装品を中心にコストダウンにも努めました。

主な特徴

- Temma2M ではコントロールボックスに配置していましたモード切替ダイヤル、修正速度設定用ボリュームが、Temma2Z では赤道儀側に移行しコントロールボックスがシンプルになりました。ボリュームによる修正速度の調整が対恒星時の 1～99%に設定ができる点は Temma2M と同じで、オートガイダーの設定に便利に使っていただけたと思います。
- コントロールボックスのボタンを押した方向へ視野の星が動くように、修正ボタンを押した時に赤道儀の反応する方向を切り替えられるオペレーションモード機能も搭載しています。オートガイダーが普及した現代では、以前ほど重要度は高くないと思いますが、眼視でもボタンを押した方向と反応方向が合わせられるのは操作性の向上になります。
- EM-11Temma2Z の極軸望遠鏡スケールは新型になりました。デザインは先に発表した EM-10 の交換用と同じで 2050 年まで対応しています。

●各機種で、赤道儀の塗装色に新色のライトブルー仕様が追加になりました。

●オートガイダー用端子がモジュージャック(RJ-12)になりました。



制御ボックス

モーターの駆動回路を納めた制御ボックスの側面に、修正速度設定用ボリューム、モード切替ダイヤル、極望照明用ボリュームがあります。ボディカラーは新色のブルーブラックです。



接続端子

制御ボックス下部には、電源(DC12V)、パソコン(RS232C)、コントロールボックス、オートガイダーの接続端子があります。オートガイダー用端子はモジュージャック(RJ12)になりました。パソコンとの接続は、従来品のRS232Cケーブルがお使いいただけます。



コントロールボックス

赤経・赤緯駆動用のボタンが大きくなりました。

ハイスピード・ノーマルスピード切り替えスイッチとそのインジケータ、オペレーションモード切替スイッチを配しています。

※どちらの色の赤道儀もコントロールボックスは写真の配色になります。

※写真撮影用にケーブルを外してあります。



EM-11 Temma 2Z (LB)

	EM-11T2Z	EM-200T2Z	EM-400T2Z	EM-500T2Z
駆動周波数	100PPS	100PPS	240PPS	100PPS
最高速度	150 倍速	700 倍速	500 倍速	400 倍速
搭載質量	約 8.5kg	約 16kg	約 35kg	約 40kg
本体質量	7.3kg	16.5kg	29.5kg	40kg